

誰も教えてくれないお金の話

ここ50年間で、日本円が約**130倍**増えたことを知っていますか？
明治時代（1900）、公務員の初任給は約8円で、
1円札というものが使われていました。

世界のお金（と借金）は、**増え続ける**のが、経済の大原則ですが、
この事実を知らない方は、多いのではないかと思います。

お金について、他にもこんなのはどうでしょう。
1万円札は、原価20円弱のパルプ紙から造られているため、
1枚印刷する度に、9980円ほど**発行益**が発生しますが、
これは、一体誰が受け取っているのでしょうか。
正確に答えられる方は、おそらく1%もいないでしょう。

今回、このような「お金の素朴な疑問」について、
1時間の講義で、中学生でも理解できる形で解説をさせていただきます。
料金はいただきませんが、内容が内容なので、**先着100名限定**とします。



◆日時

2021年8月22日（日）21時～22時

◆参加費

無料（先着100名限定）

◆注意点

講義の**途中参加は認めておりません**ので、
21時までにご入室ください。（10分前より入室可能）

◆参加方法

下記のLINEにご登録ください。講義のご案内をお送りします。

[講義に参加する（クリック）](#)